

人口動態総覧，前年比較

	実 数			率		平均発生間隔	
	平成23年 推計数(A)	平成22年 確定数(B)	差(A)-(B)	平成23年 推計値	平成22年 確定値	平成23年 推計値	平成22年 確定値
出 生	1 057 000	1 071 304	△ 14 000	8.4	8.5	分 秒 30''	分 秒 29''
死 亡	1 261 000	1 197 012	64 000	10.0	9.5	25''	26''
自然増減	△ 204 000	△ 125 708	△ 78 000	△ 1.6	△ 1.0	…	…
死 産	26 000	26 560	△ 1 000	24.0	24.2	20' 13''	19' 47''
婚 姻	670 000	700 214	△ 30 000	5.3	5.5	47''	45''
離 婚	235 000	251 378	△ 16 000	1.86	1.99	2' 14''	2' 5''

注：1) 平成23年(A)及び差(A)-(B)は、1,000人(組)単位でまとめてある。

2) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、死産率は出産(出生+死産)千対である。

率算出に用いた人口は、平成23年10月1日現在推計日本人人口 126,236,000人(試算値)である。
(総務省統計局推計の同日現在総人口(概算値)から、人口動態・保健統計課で試算)

1 出生数

出生数は105万7000人、出生率(人口千対)は8.4と推計される。

2 死亡数

死亡数は126万1000人、死亡率(人口千対)は10.0と推計される。

なお、3大死因の死亡数は、第1位悪性新生物35万8000人、第2位心疾患19万8000人、
第3位脳血管疾患12万6000人と推計される。(次頁参照)

また、死産数は2万6000胎、死産率(出産千対)は24.0と推計される。

3 自然増減数

自然増減数は△20万4000人、自然増減率(人口千対)は△1.6と推計される。

4 婚姻件数

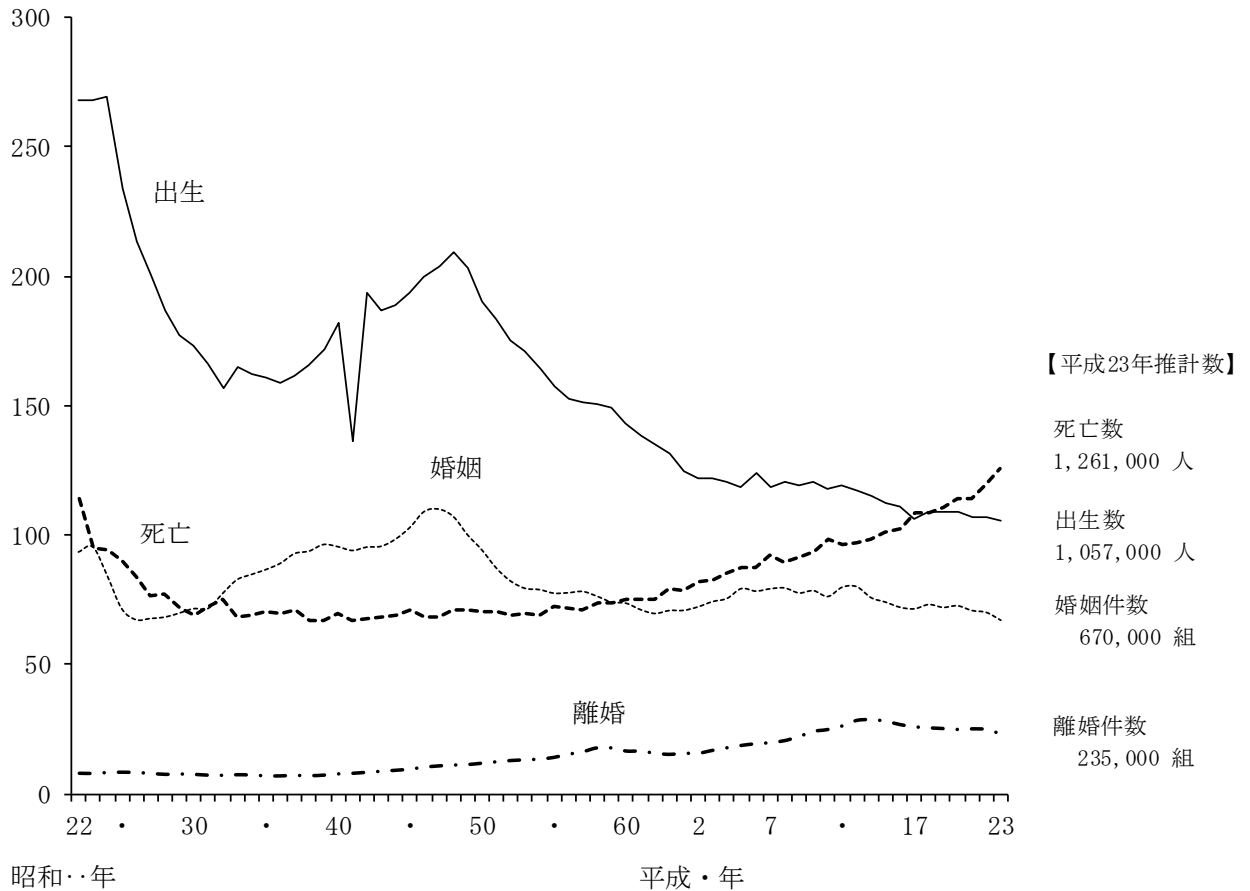
婚姻件数は67万組、婚姻率(人口千対)は5.3と推計される。

5 離婚件数

離婚件数は23万5000組、離婚率(人口千対)は1.86と推計される。

人口動態総覧の年次推移

万人（組）



死因順位別死亡数の年次推移

死因順位	昭和55年 (1980)		平成2年 (1990)		12年 (2000)		22年 (2010)		23年 (2011)	
	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数
第1位	脳血管疾患	162 317	悪性新生物	217 413	悪性新生物	295 484	悪性新生物	353 499	悪性新生物	358 000
第2位	悪性新生物	161 764	心疾患	165 478	心疾患	146 741	心疾患	189 360	心疾患	198 000
第3位	心疾患	123 505	脳血管疾患	121 944	脳血管疾患	132 529	脳血管疾患	123 461	脳血管疾患	126 000

注：平成22年までは確定数、平成23年は推計数である。